

居住・建築システム技術系 建築施工システム技術科 技能照査の基準の細目  
(令和元年度改正)

課程：応用課程

区分	技能照査の基準の細目
専攻学科	1 建築分野の技術英語について知っていること。
	2 生産管理、経営管理について知っていること。
	3 建築の企画・開発方法について知っていること。
	4 建築生産における建築の業務についてよく知っていること。
	5 施工現場の安全性を確保するための構造力学及び構造解析手法をよく知っていること。
	6 施工管理のための施工法と設備施工法をよく知っていること。
	7 建設環境における公害の防止方法を知っていること。
	8 施工管理上必要な関連法規についてよく知っていること。
	9 建物の維持管理をよく知っていること。
	10 安全衛生管理についてよく知っていること。
専攻実技	1 工事測量と足場施工の計画及びその管理がよくできること。
	2 施工現場で必要とされる各種施工図書の作成がよくできること。
	3 躯体・仕上げ・設備等工事の現場積算及び予算の組立ができること。
	4 工程計画及び管理のための各種検査・測定・評価がよくできること。
	5 コンピュータ支援による建築生産情報の活用や現場事務所の運営ができること。
	6 基礎構造物の設計ができること。
	7 山留め・構台及び構造物の部分的施工に係る施工計画及びその管理がよくできること。
	8 構造物の躯体の施工及び、仕上施工ができ、その管理がよくできること。
	9 建築物の劣化等の維持管理ができること。
	10 安全衛生作業の管理と推進ができること。
応用	1 鉄筋コンクリート造等の一連の施工ができること。
	2 鉄筋コンクリート造等の一連の施工計画がよくできること。
	3 鉄筋コンクリート造等の施工管理がよくできること。
	4 施工計画及び施工管理の技能・技術を施工現場に適応できること。